

下市之瀬防災ひと言通信

自分の命は自分で守る

NO. 08

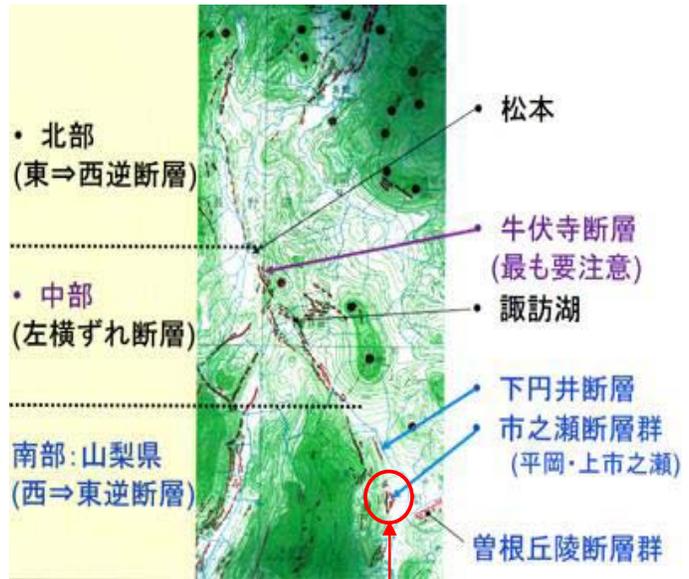
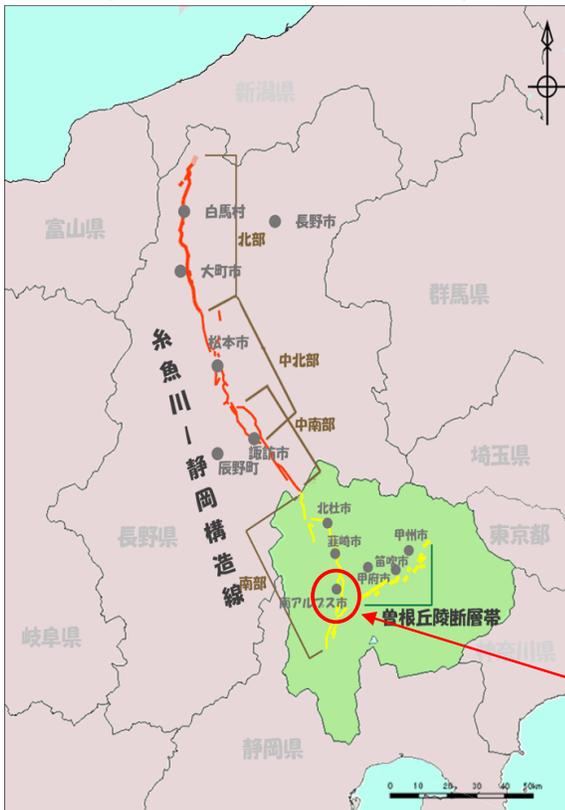
発効日：2016年6月1日

発行者：下市之瀬自主防災会

4月に発生した熊本地震は断層のずれによる地震でした。この地震の資源となった2区間の断層がずれて30年以内にM6.8以上の地震が発生する確率はこれまでの評価で、1区間は不明、もう1区間では7~18%とされていました。これは、東海地震が30年以内に発生する確率が88%であると言われていたことに比べると高くないように思われます。しかし、熊本地震と同程度の確率で断層のずれによって発生すると予想される地震の震源断層は全国各地にあります。

政府の地震本部の予想によると、そのなかでも熊本地震の評価を大きく上最も危険だとされているのが、長野県-山梨県に延びる糸魚川-静岡構造線断層帯で、M7.6程度の地震の発生確率は13~30%とされています。

<図：糸魚川-静岡構造線断層>



下市之瀬に近い断層群

自分の命は自分で守る

しかありません。

身近でできる地震対策について

ご自身で、またご家族で考えて

減災に備えましょう

(本件に関する問合せは、防災リーダー-桜田力・秋山光永まで)

